

全国47都道府県「スケール・ジャパン」調査結果“現在住んでいる地域への満足度”について

**現在住んでいる地域への満足度は“北”が高い。
地域満足度*のトップ3は、1位「北陸」、2位「北海道」、3位「東北」。
大都市圏を含む「近畿」、「関東」の地域満足度は最下位レベル。**

博報堂生活総合研究所では、日本全国の生活者の日々の暮らしの満足度や住んでいる地域に対する評価などを探るための「スケール・ジャパン」調査を2009年8月21日(金)～23日(日)に実施しました。

全国47都道府県の20-59歳男女6,000名を対象にした日常生活の意識・実態に関する質問のうち、現在住んでいる地域への評価を8分野(便利、自然、親交、個性、景観、静閑、安心、安価)20項目から分析した結果をご報告いたします。

(※) 地域満足度……現在住んでいる地域への評価8分野20項目の満足度を合計したもの。単位をポイントと表記し、満点が2000ポイントとなる(以下同)。

【調査結果の概要】

① 地域満足度について

地域満足度のトップ3は、1位「北陸」(1263.4ポイント)、2位「北海道」(1250.2ポイント)、3位「東北」(1209.5ポイント)。

- ・これらの3エリアに共通するワードは、“北”。
- ・特に、評価が高かった項目としては、北陸で「水・空気のおいしさ」(88.5%)、「自然の豊かさ」(86.3%)、「温和で柔らかい雰囲気」、「街の静かさ」(ともに、84.9%)、「治安のよさ」(82.0%)、北海道で「緑化空間の多さ」(85.9%)、「自然災害の少なさ」(80.2%)、東北で「自然の豊かさ」(83.2%)があがり、いずれも80.0%を超えている。
- ・地域満足度が高かった“北”の3エリアとは逆に、大都市圏を含む「近畿」、「関東」の地域満足度は10エリア中最下位レベルで、9位「近畿」(1077.2ポイント)、10位「関東」(1076.1ポイント)となっている。

② 地域評価項目の満足度について

満足度が高いものには、「自然」、「景観」などの自然環境に関する項目が、低いものには、「便利」、「安価」、「安心」といった人為的項目が目立つ。

- ・10エリアの全体平均で満足度が高かったのは、「自然災害の少なさ」(1位、72.0%)、「緑化空間の多さ」(3位、69.5%)、「人口密度が適度」(4位、69.2%)、「街の静かさ」(7位、67.1%)、「自然の豊かさ」(8位、62.8%)、「水・空気のおいしさ」(9位、57.7%)など、「自然」や「景観」といった、その地域にそもそもある自然環境に関する項目が目立つ。
- ・逆に、低かったものには、「移動に便利」(11位、53.3%)、「余暇行動に便利」(12位、52.1%)、「物価の安さ」(14位、50.3%)、「緊急トラブル体制の整備」(13位、50.9%)、「街の美しさ」、「住居費の安さ」(ともに15位、48.7%)、「地方自治体のサービスのよさ」(19位、37.1%)など、「便利」、「安価」、「安心」な生活といった人為的な項目が目立つ。
- ・また、「地方自治体の行政サービスのよさ」(19位、37.1%)がワースト2になっていることからもうかがえるように、生活者は地域生活を向上させる施策を待っているようだ。

① 地域満足度について

※満足度はいずれも、「満足している計」（「1. 満足している」「2. やや満足している」の合計）

■ 地域満足度のトップ3は、「北陸」、「北海道」、「東北」。3エリアの共通ワードは“北”。

- ・地域満足度のトップ3は、1位「北陸」（1263.4ポイント）、2位「北海道」（1250.2ポイント）、3位「東北」（1209.5ポイント）。これらの3エリアに共通するワードは、“北”。
- ・評価が高かった項目としては、北陸で「水・空気のおいしさ」（88.5%）、「自然の豊かさ」（86.3%）、「温和で柔らかい雰囲気」、「街の静かさ」（ともに、84.9%）、「治安のよさ」（82.0%）、北海道で「緑化空間の多さ」（85.9%）、「自然災害の少なさ」（80.2%）、東北で「自然の豊かさ」（83.2%）があがり、いずれも80.0%を超えている。
- ・また、地域満足の理由に関する自由回答では、以下のような意見もあげられた（代表的なものだけをピックアップ）。

【北陸】 ・ 交通量も少なく、静か。生活に必要な物が、近くで手に入る（男性50代）
・ 海や山、キャンプ場など、子供にとっても遊び場がたくさんあり、のびのびと育てられる（女性30代）
・ おおむね暮らし易く、安全な地域（女性50代）

【北海道】 ・ 買いたいものはある、行きたいところも沢山ある、満足です（男性20代）
・ 都市環境、公的機関、医療機関など身近に整備されている 反面、自然環境も身近（男性50代）
・ 都会部分（ショッピング等の利便性、アクセス等）と、田舎部分（自然、空間が広い 等）が程よく調和（女性30代）

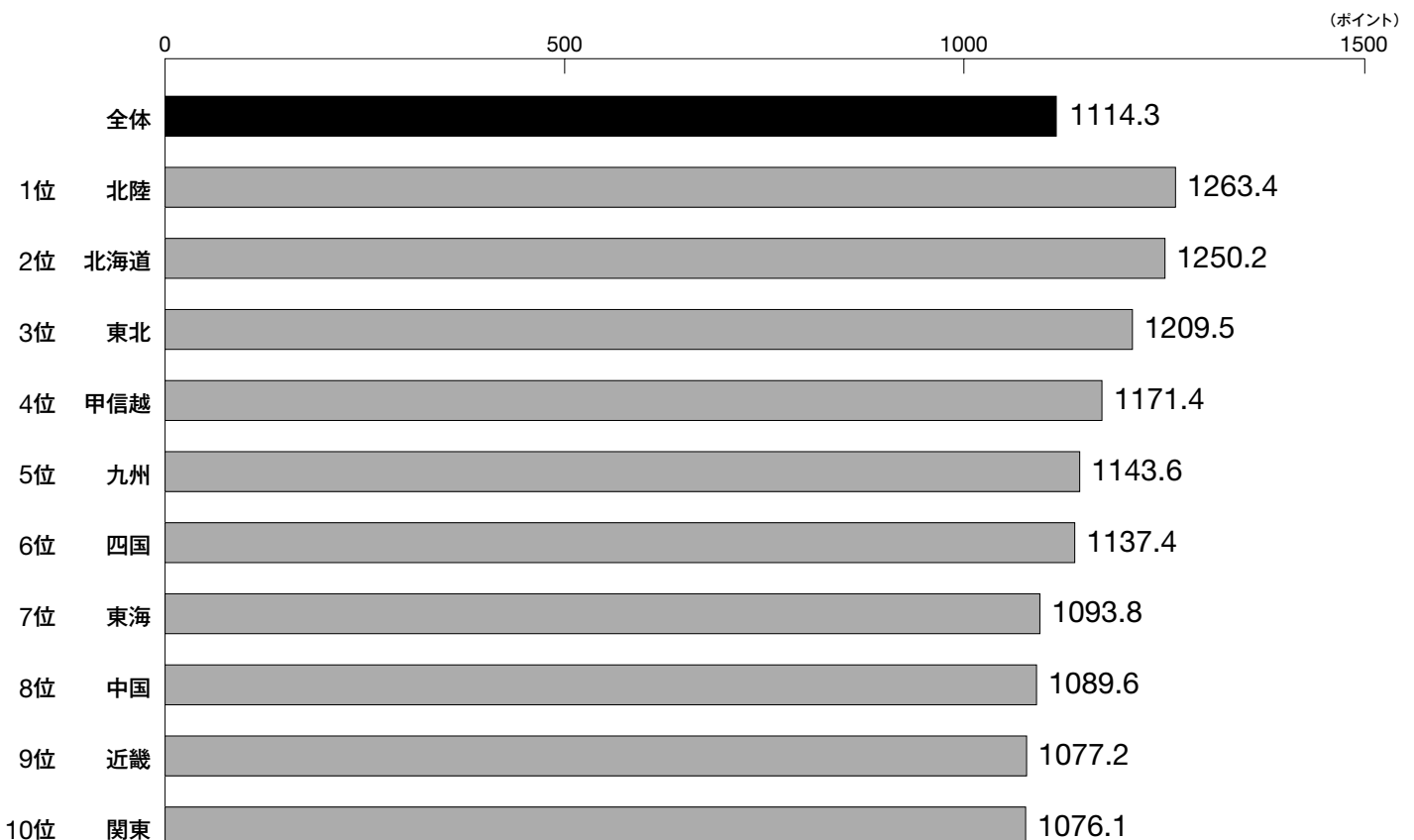
【東北】 ・ 治安がいい。普段の生活で不自由を感じる事が少ない（男性40代）
・ 交通の便は悪いが、自然が多くて静かで環境が良い（女性30代）
・ 地域の催し物などにも参加し、知り合いもできたから（女性40代）

■ 逆に、地域満足度が低かったのは、大都市圏を含む「近畿」、「関東」。

- ・地域満足度が高かった“北”の3エリアとは逆に、大都市圏を含む「近畿」、「関東」の地域満足度は10エリア中最下位レベルで、9位「近畿」（1077.2ポイント）、10位「関東」（1076.1ポイント）となっている。

地域満足度※（エリア別ランキング）

（※）現在住んでいる地域への評価 8 分野 20 項目の満足度を合計したもの。単位をポイントと表記し、満点が 2000 ポイントとなる。



② 地域評価項目の満足度について

※満足度はいずれも、「満足している計」（「1. 満足している」「2. やや満足している」の合計）

■ 満足度が高いものには、「自然」、「景観」などの自然環境に関する項目が、低いものには、「便利」、「安価」、「安心」といった人為的項目が目立つ。

- ・10エリアの全体平均で満足度が高かったのは、「自然災害の少なさ」（1位、72.0%）、「緑化空間の多さ」（3位、69.5%）、「人口密度が適度」（4位、69.2%）、「街の静かさ」（7位、67.1%）、「自然の豊かさ」（8位、62.8%）、「水・空気のおいしさ」（9位、57.7%）など、「自然」や「景観」といった、その地域にそもそもある自然環境に関する項目が目立つ。
- ・逆に、低かったものには、「移動に便利」（11位、53.3%）、「余暇行動に便利」（12位、52.1%）、「物価の安さ」（14位、50.3%）、「緊急トラブル体制の整備」（13位、50.9%）、「街の美しさ」、「住居費の安さ」（ともに15位、48.7%）、「地方自治体の行政サービスのよさ」（19位、37.1%）など、「便利」、「安価」、「安心」な生活といった人為的な項目が目立つ。

■ 地域差が大きい項目は、「水・空気のおいしさ」、「自然の豊かさ」、「移動に便利」。

逆に、地域差が小さいのは「緊急トラブル体制の整備」、「家族や友人との交流のしやすさ」。

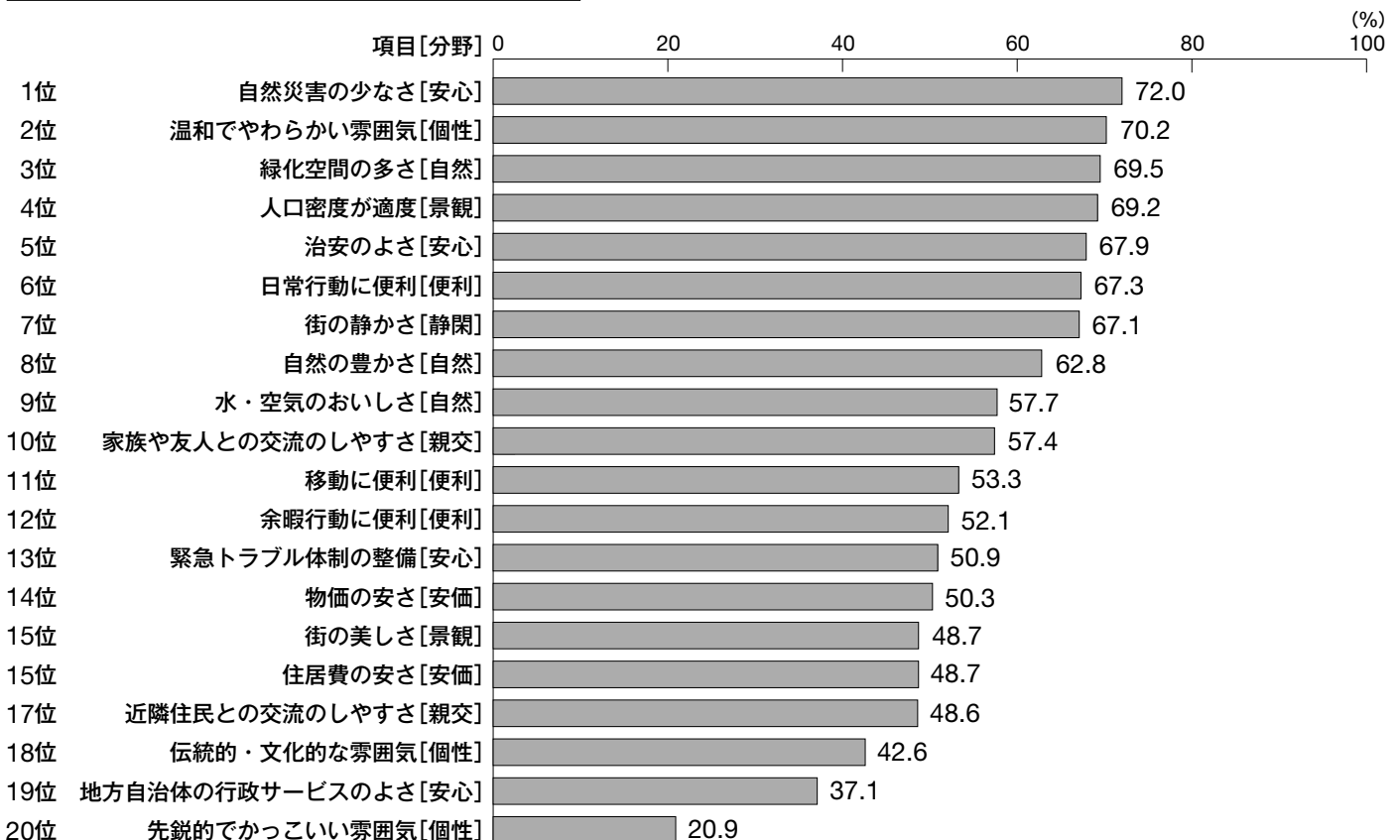
- ・地域による満足度の差が最も大きかった項目は、「水・空気のおいしさ」。最も満足度が高い「北陸」（88.5%）と最下位の「関東」（44.8%）で43.7ポイントもの差。
- ・他に差が大きかったのは、「自然の豊かさ」で1位「甲信越」（88.0%）と10位「関東」（50.9%）で37.1ポイント、「移動に便利」では1位「近畿」（64.8%）と10位「四国」（29.9%）で34.9ポイント差となっている。
- ・逆に、地域による違いがあまり見られなかったのは、「緊急トラブル体制の整備」で1位「北海道」（54.6%）と10位「四国」（46.3%）との差は8.3ポイント。同様に、「家族や友人との交流のしやすさ」も1位「北陸」（61.9%）と10位「関東」（54.6%）で7.3ポイントと、ともに、差は10ポイント未満に留まっている。

（詳細は、4～8ページの参考資料参照）

■ 生活者は、地域生活を向上させる施策を待っている。

- ・10エリアの全体平均で「地方自治体の行政サービスのよさ」の満足度がワースト2（19位、37.1%）になっていることからもうかがえるように、生活者は地域生活を向上させる施策を待っているようだ。

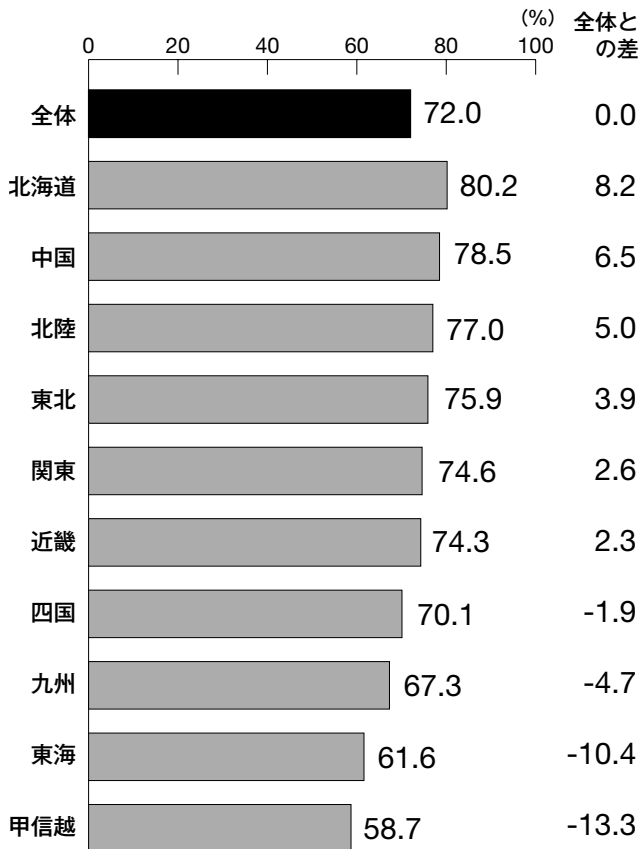
地域評価項目の満足度（10エリアの全体平均）



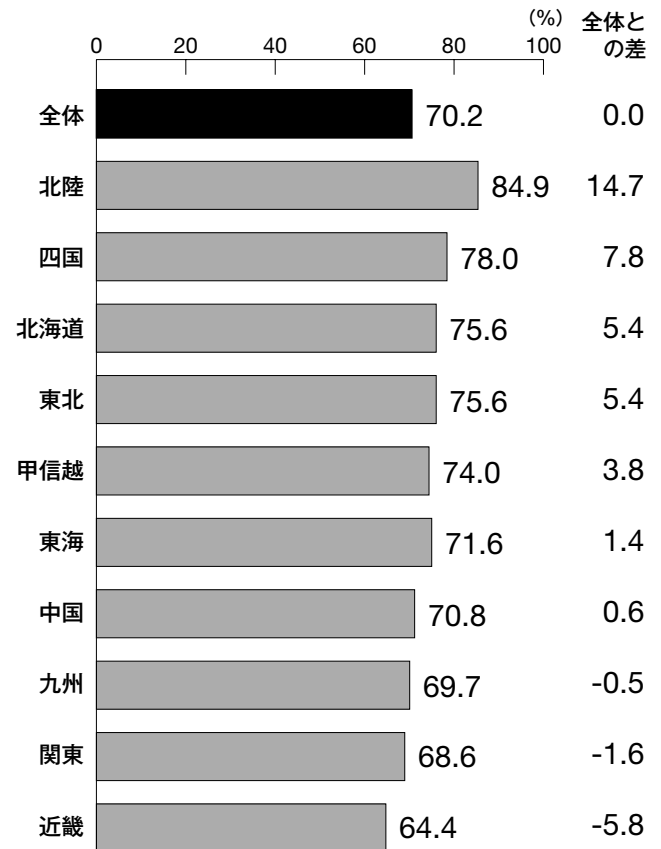
参考資料：地域評価項目の満足度～エリアランキング～

※満足度はいずれも、「満足している計」（「1.満足している」「2.やや満足している」の合計）

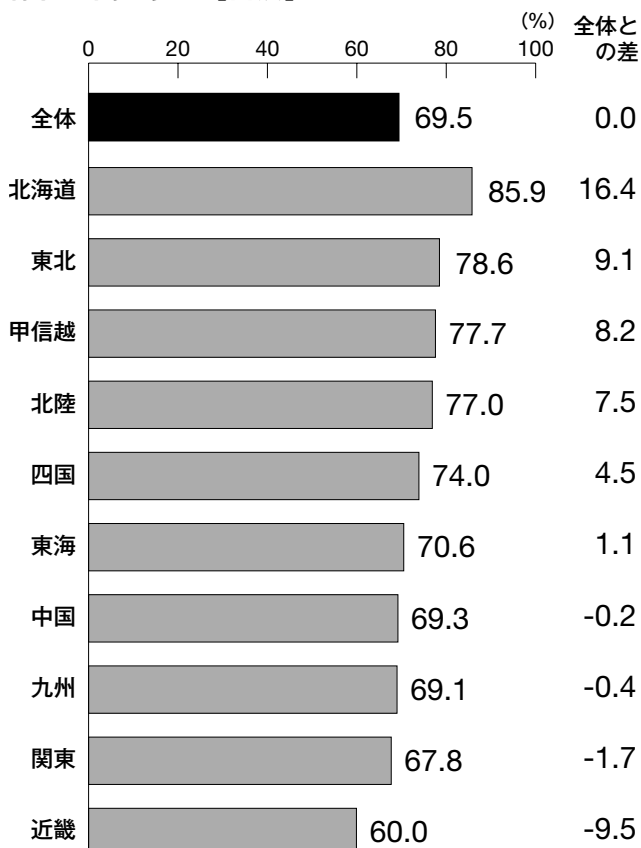
自然災害の少なさ [安心]



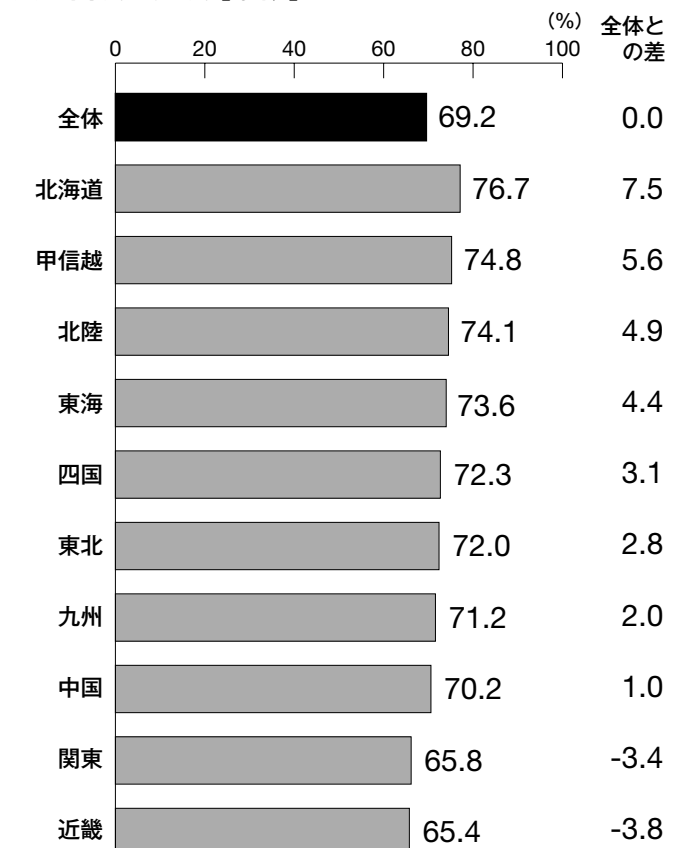
温和でやわらかい雰囲気 [個性]



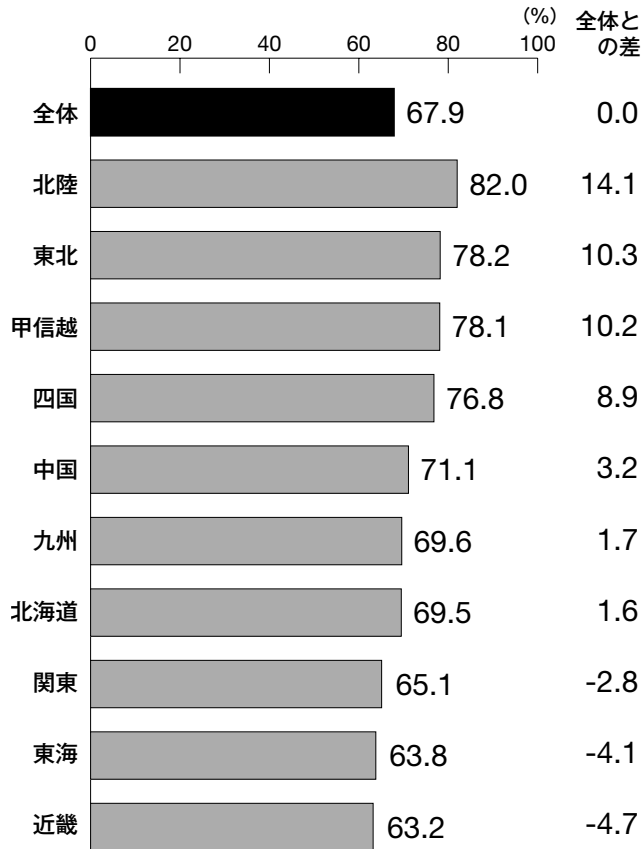
緑化空間の多さ [自然]



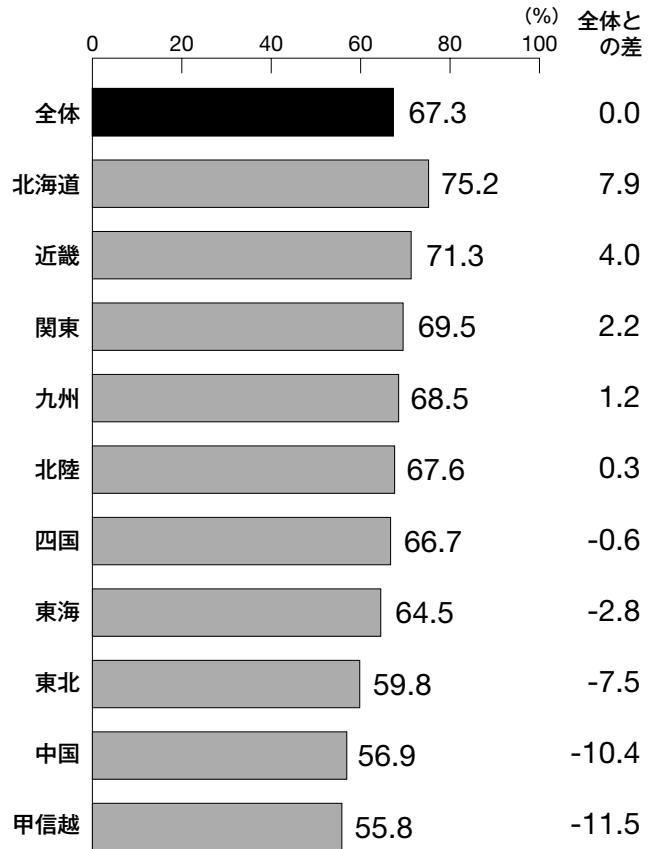
人口密度が適度 [景観]



治安のよさ [安心]



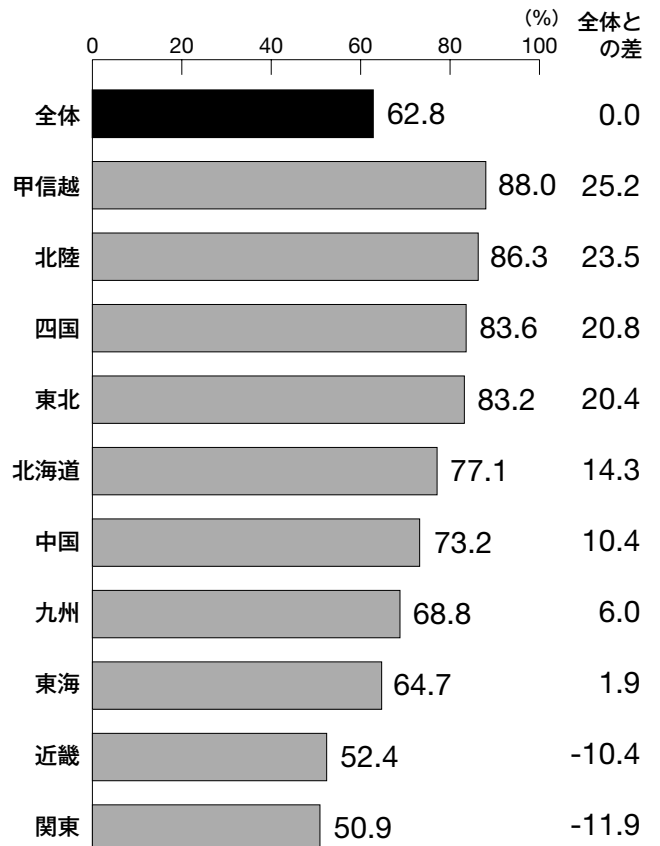
日常行動に便利 [便利]



街の静かさ [静閑]



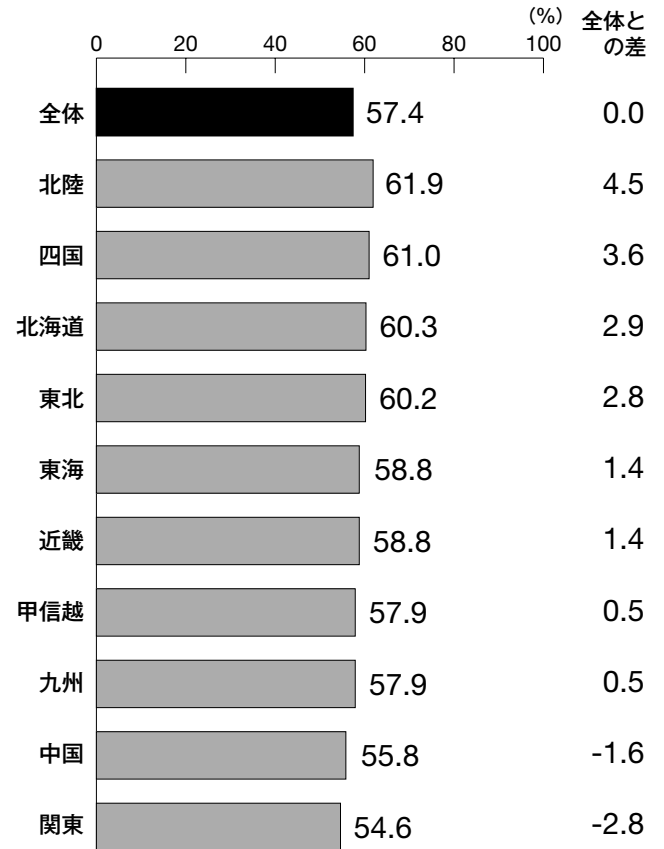
自然の豊かさ [自然]



水・空気のおいしさ [自然]



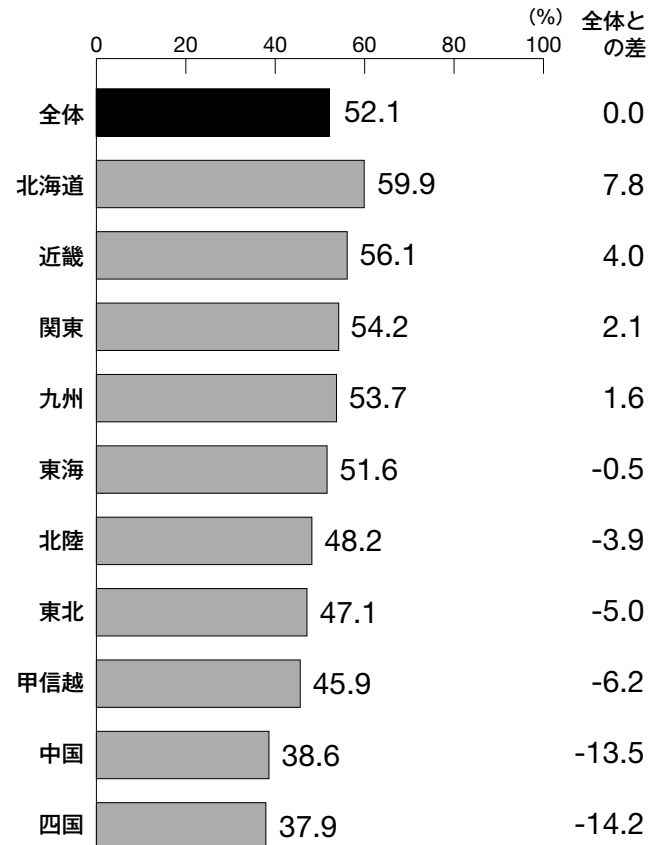
家族や友人との交流のしやすさ [親交]



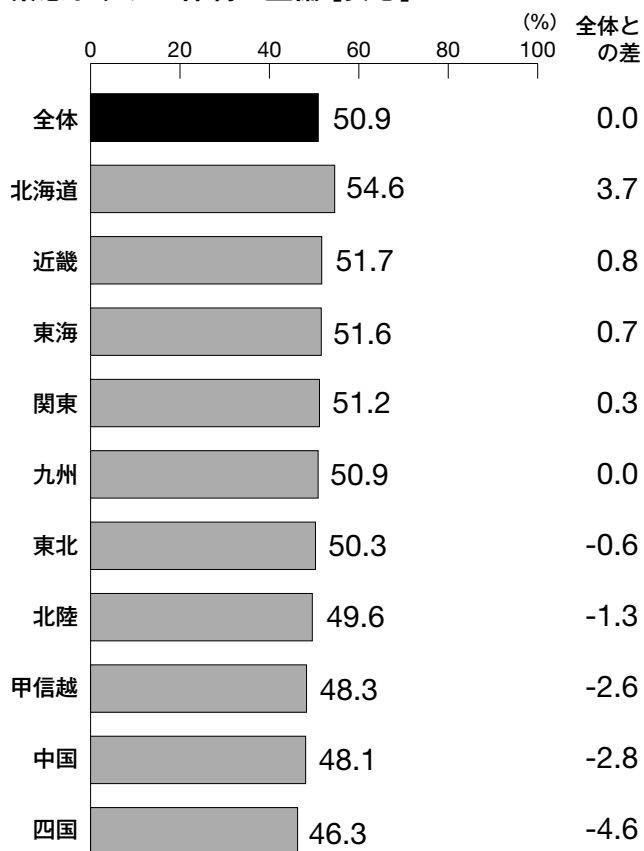
移動に便利 [便利]



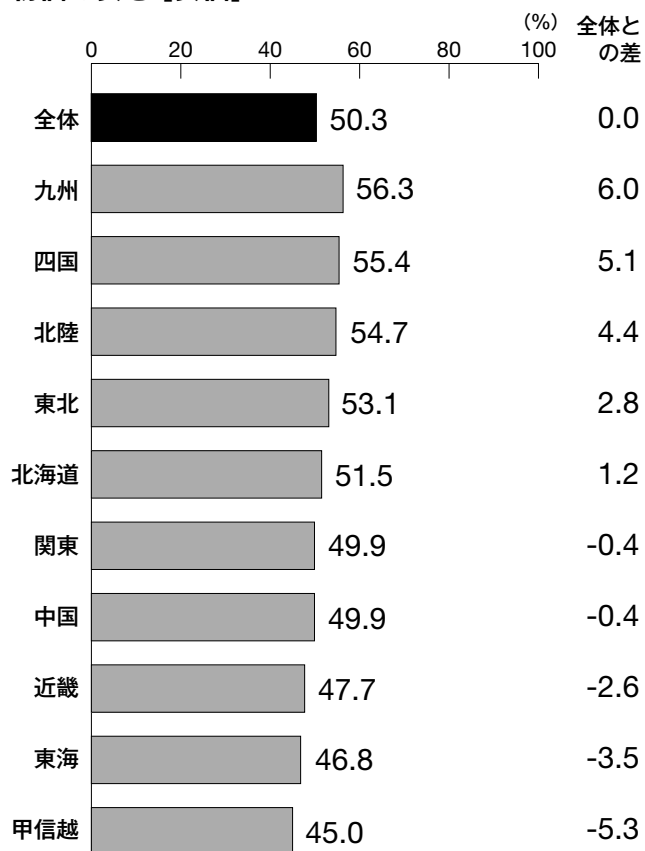
余暇行動に便利 [便利]



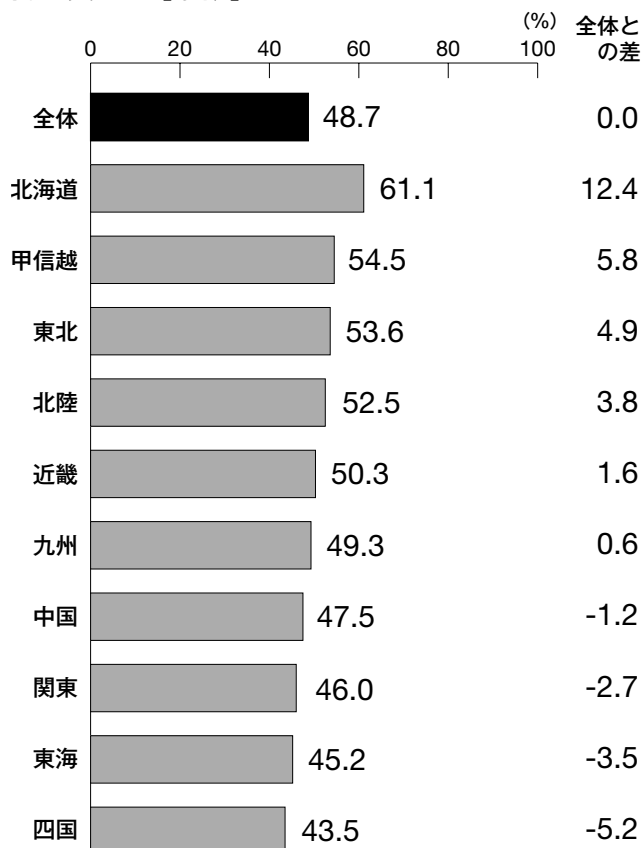
緊急トラブル体制の整備 [安心]



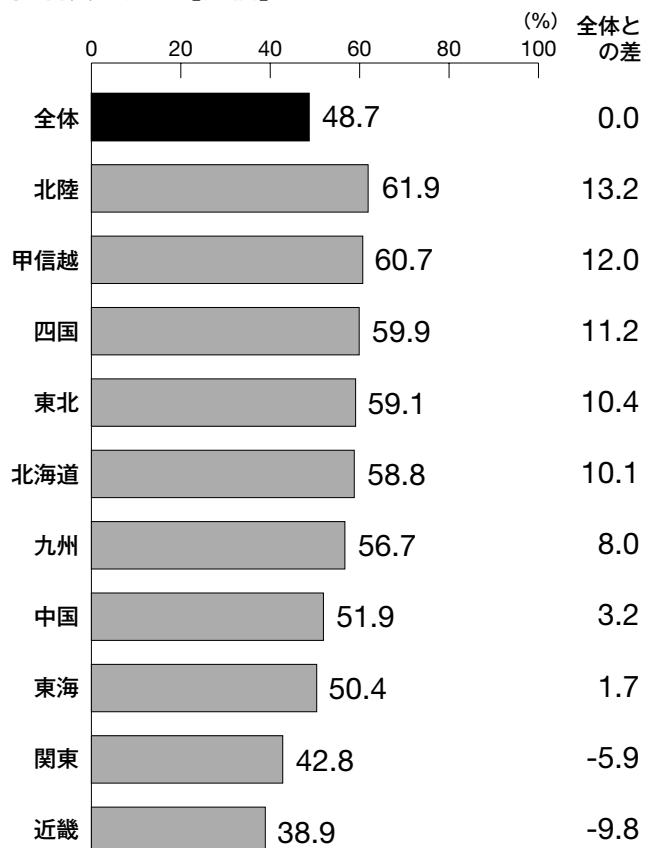
物価の安さ [安価]



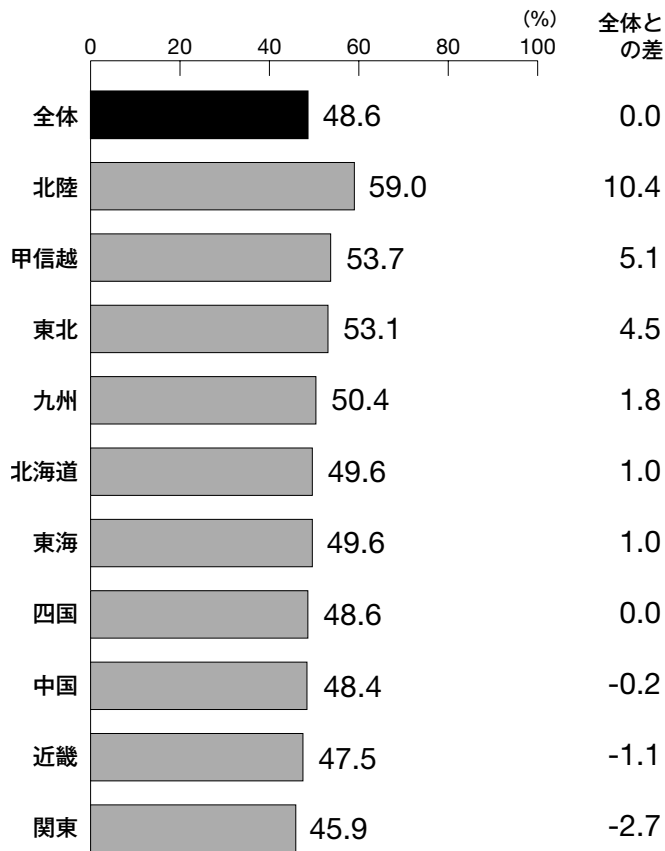
街の美しさ [景観]



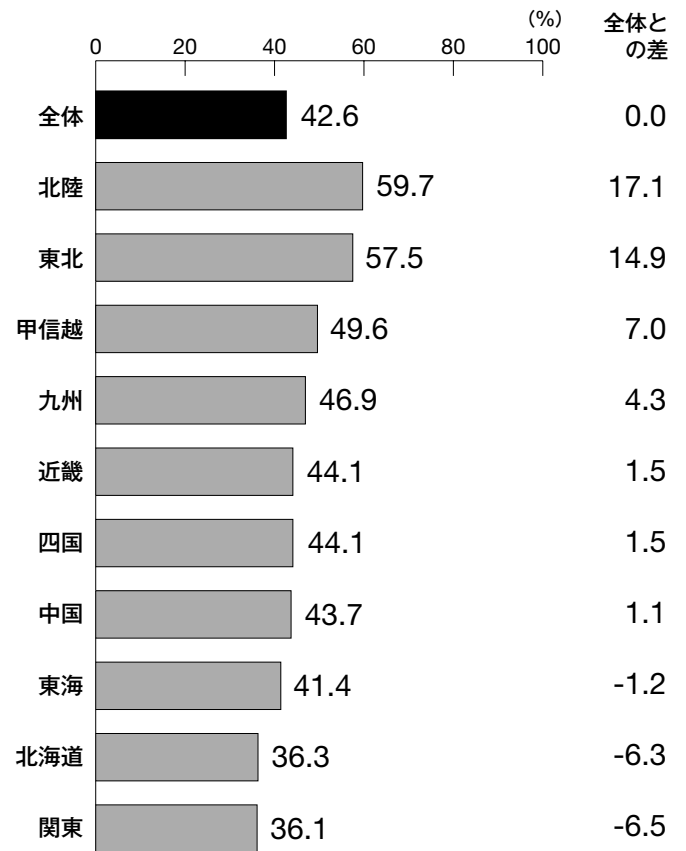
住居費の安さ [安価]



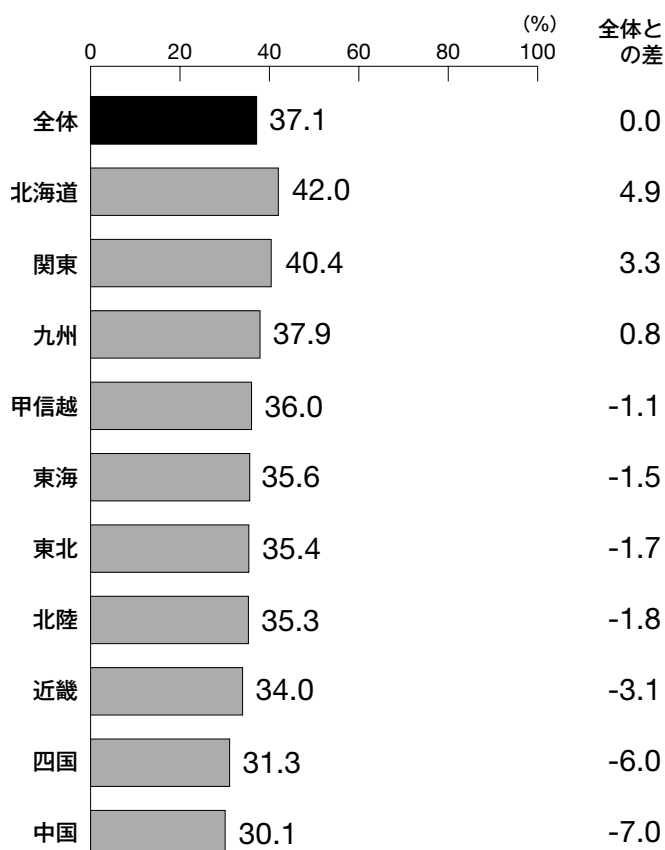
近隣住民との交流のしやすさ [親交]



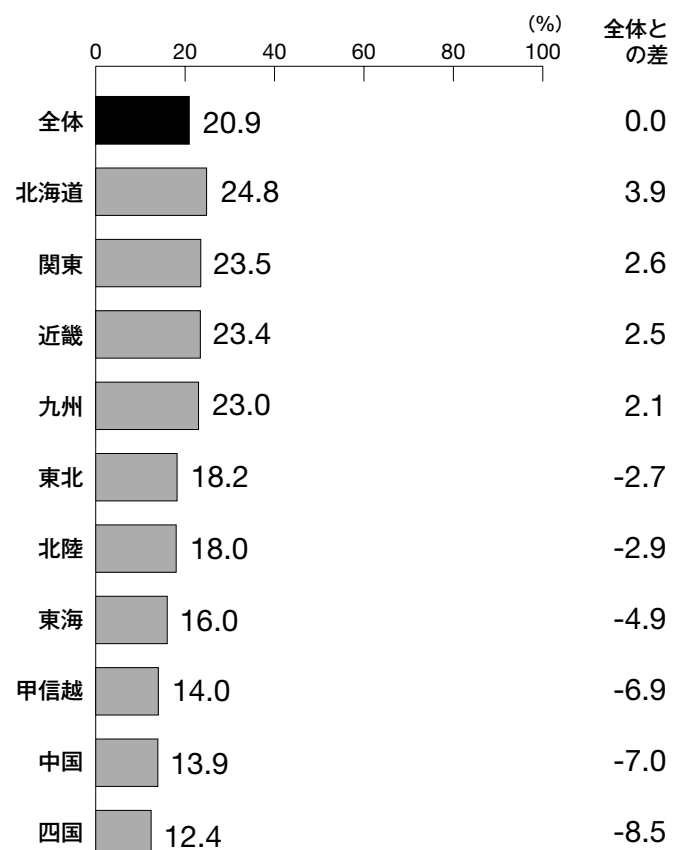
伝統的・文化的な雰囲気 [個性]



地方自治体の行政サービスのよさ [安心]



先鋭的でかっこいい雰囲気 [個性]



■ 調査目的

日本全国の生活者の日々の暮らしの満足度や住んでいる地域に対する評価などを探る。

～本報告で使用した質問～

Q. 現在、お住まいの地域について、あなたはどの程度満足していますか。

各項目ごとに、あてはまるものをひとつずつお答えください（各項目毎に単一回答）。

※ ここでいう「お住まいの地域」には、自宅がある場所のほか、仕事、買い物、交際、余暇など日常の生活行動を主に行う場所を含めてお考えください。

《提示項目》…8 分野 20 項目

※ 生活総研で 2006 年 11 月実施の「地域生活調査」（全国 20-69 歳の男女 14,967 サンプルを対象にしたインターネット調査）の結果を元に提示項目を選出。

※ 今回の調査票で提示したのは項目のみ。分野名に関しては提示していない。

【便利】 ・ 日常行動に便利
 ・ 余暇行動に便利
 ・ 移動に便利

【景観】 ・ 人口密度が適度
 ・ 街の美しさ

【自然】 ・ 自然の豊かさ
 ・ 緑化空間の多さ
 ・ 水・空気のおいしさ

【静閑】 ・ 街の静かさ

【安心】 ・ 治安のよさ
 ・ 地方自治体の行政サービスのよさ
 ・ 自然災害の少なさ
 ・ 緊急トラブル体制の整備

【親交】 ・ 近隣住民との交流のしやすさ
 ・ 家族や友人との交流のしやすさ

【安価】 ・ 物価の安さ
 ・ 住居費の安さ

【個性】 ・ 温和でやわらかい雰囲気
 ・ 先鋭的でカッコいい雰囲気
 ・ 伝統的・文化的な雰囲気

《選択肢》

1. 満足している 2. やや満足している
 3. あまり満足していない 4. 満足していない

※ 本報告では、「1. 満足している」「2. やや満足している」の合計を「満足している計」としている。

■ 調査地域

日本全国 47 都道府県

■ 調査手法

インターネット調査

■ 調査対象

20 歳から 59 歳までの男女 6,000 サンプル（有効回収数）

人口構成比を反映するよう、エリア別に性年齢 10 歳刻みで割付。

合計	北海道	東北	関東	甲信越	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州
6,000	262	435	2,051	242	139	708	977	339	177	670

■ 調査時期

2009 年 8 月 21 日（金）～ 23 日（日）

■ 企画・分析

博報堂生活総合研究所

■ 実施・集計

株式会社 東京サーベイ・リサーチ

株式会社 マクロミル